

# 特許協力条約

PCT

特許性に関する国際予備報告（特許協力条約第二章）

（法第12条、法施行規則第56条）  
〔PCT36条及びPCT規則70〕

出願人又は代理人 の書類記号 58P0605WO	今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JP2005/005871	国際出願日 (日.月.年) 29.03.2005	優先日 (日.月.年) 29.03.2004
国際特許分類 (IPC) Int.Cl. G11B7/007(2006.01)		
出願人（氏名又は名称） パイオニア株式会社		

1. この報告書は、PCT35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。 法施行規則第57条（PCT36条）の規定に従い送付する。
2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で <u>3</u> ページからなる。
3. この報告には次の附属物件も添付されている。 a. <input checked="" type="checkbox"/> 附属書類は全部で <u>1</u> ページである。  <input checked="" type="checkbox"/> 補正されて、この報告の基礎とされた及び／又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範囲及び／又は図面の用紙（PCT規則70.16及び実施細則第607号参照）  <input checked="" type="checkbox"/> 第I欄4. 及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの国際予備審査機関が認定した差替え用紙
b. <input checked="" type="checkbox"/> 電子媒体は全部で <u>  </u> (電子媒体の種類、数を示す)。 配列表に関する補充欄に示すように、電子形式による配列表又は配列表に関連するテーブルを含む。 (実施細則第802号参照)
4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。  <input checked="" type="checkbox"/> 第I欄 国際予備審査報告の基礎 <input type="checkbox"/> 第II欄 優先権 <input type="checkbox"/> 第III欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成 <input type="checkbox"/> 第IV欄 発明の単一性の欠如 <input checked="" type="checkbox"/> 第V欄 PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明 <input type="checkbox"/> 第VI欄 ある種の引用文献 <input type="checkbox"/> 第VII欄 国際出願の不備 <input type="checkbox"/> 第VIII欄 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 26.01.2006	国際予備審査報告を作成した日 20.06.2006
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号 100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官（権限のある職員） 五貫 昭一 電話番号 03-3581-1101 内線 3551

## 第I欄 報告の基礎

1. 言語に関し、この予備審査報告は以下のものを基礎とした。

出願時の言語による国際出願

出願時の言語から次の目的のための言語である \_\_\_\_\_ 語に翻訳された、この国際出願の翻訳文

国際調査 (PCT規則12.3(a)及び23.1(b))

国際公開 (PCT規則12.4(a))

国際予備審査 (PCT規則55.2(a)又は55.3(a))

2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。(法第6条 (PCT14条) の規定に基づく命令に応答するために提出された差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)

出願時の国際出願書類

明細書

第 1 - 3 3 ページ、出願時に提出されたもの  
 第 \_\_\_\_\_ ページ\*、 \_\_\_\_\_ 付けて国際予備審査機関が受理したもの  
 第 \_\_\_\_\_ ページ\*、 \_\_\_\_\_ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

請求の範囲

第 3, 5 - 1 3 項、出願時に提出されたもの  
 第 \_\_\_\_\_ 項\*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの  
 第 1, 2, 4 項\*、2 6. 0 1. 2 0 0 6 付けて国際予備審査機関が受理したもの  
 第 \_\_\_\_\_ 項\*、 \_\_\_\_\_ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

図面

第 1 / 1 3 - 1 3 / 1 3 ページ/図、出願時に提出されたもの  
 第 \_\_\_\_\_ ページ/図\*、 \_\_\_\_\_ 付けて国際予備審査機関が受理したもの  
 第 \_\_\_\_\_ ページ/図\*、 \_\_\_\_\_ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

配列表又は関連するテーブル

配列表に関する補充欄を参照すること。

3.  補正により、下記の書類が削除された。

明細書 第 \_\_\_\_\_ ページ  
 請求の範囲 第 \_\_\_\_\_ 項  
 図面 第 \_\_\_\_\_ ページ/図  
 配列表 (具体的に記載すること)  
 配列表に関するテーブル (具体的に記載すること) \_\_\_\_\_

4.  この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c))

明細書 第 \_\_\_\_\_ ページ  
 請求の範囲 第 \_\_\_\_\_ 項  
 図面 第 \_\_\_\_\_ ページ/図  
 配列表 (具体的に記載すること)  
 配列表に関するテーブル (具体的に記載すること) \_\_\_\_\_

\* 4. に該当する場合、その用紙に "superseded" と記入されることがある。

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条（PCT35条(2)）に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

## 1. 見解

新規性（N） 請求の範囲 1-13 有  
                  請求の範囲 \_\_\_\_\_ 無

進歩性（I S） 請求の範囲 1-13 有  
                  請求の範囲 \_\_\_\_\_ 無

産業上の利用可能性（I A） 請求の範囲 1-13 有  
                  請求の範囲 \_\_\_\_\_ 無

## 2. 文献及び説明（PCT規則70.7）

文献1：JP 2002-216361 A (シャープ株式会社)  
2002.08.02  
全文、図1-9

請求の範囲1-13に係る発明は、国際調査報告に引用された文献1に記載されておらず、当業者にとって自明なものでもない。

## 請求の範囲

[1] (補正後) 少なくとも記録情報を記録するための第1記録トラックパスが形成されたディスク状の第1記録層と、  
該第1記録層上に配置されており、前記記録情報を記録するための第2記録トラックパスが前記第1記録トラックパスに対して反対の方向に形成されたディスク状の第2記録層と  
を備えており、  
前記第1記録層及び前記第2記録層の外周側端部には、記録又は再生位置が前記第1記録層又は前記第2記録層から外れることの防止、並びに、層間ジャンプのための第1緩衝用エリアを更に備えており、  
前記第1緩衝用エリアの少なくとも一部が、エンボスピット、又は、記録用レーザの照射によるピットによって、プリ記録領域として予め形成され、  
前記第1緩衝用エリアの少なくとも一部が、前記プリ記録領域として予め形成されているか否かを示す識別情報を記録するための管理エリアを備えていることを特徴とする情報記録媒体。

[2] (補正後) 前記管理エリアは、前記記録情報の記録を管理するレコーディングマネージメントエリアであることを特徴とする請求の範囲第1項に記載の情報記録媒体。

[3] 前記第1記録層及び前記第2記録層には、プリフォーマットアドレス情報が記録されており、  
前記第1緩衝用エリアが予め形成されていることを示す識別情報が、前記プリフォーマットアドレス情報に付加されていることを特徴とする請求の範囲第1項に記載の情報記録媒体。

[4] (補正後) 前記識別情報は、前記予め形成されている第1緩衝用エリアの少なくとも一部の開始又は終了位置を示す開始終了アドレス情報であることを特徴とする請求の範囲第1項に記載の情報記録媒体。

[5] 前記開始終了アドレス情報は、所定値の時、前記第1緩衝用エリアが予め形成され